

特集 明星苑コスモス 短期入所生活介護

ご家族の皆様から、「助かりました！」というお声も。
「ショートステイを利用してみませんか？」

ショートステイ(短期入所生活介護)は、介護の必要な方が一時的に入所できるサービスです。
期間は最大30日まで。食事や入浴など日常生活に関わるお世話をいたします。

介護から離れる時間を持つことも大切

「利用のメリットは、ご家族など介護者の負担が軽減されることです」と話すのは、明星苑コスモスショートステイ主任の東野志穂美さん。ご家族が休息を取ることは、在宅での介護を続けるためにも大切です。入院、冠婚葬祭、旅行などで1泊2日、2泊3日の利用、また、毎週土曜からの週末に利用される方もおられます。

「定期的だと規則正しい生活リズムが作りやすいと思います。既に職員や施設に馴染みがありますので、お迎えに行くと、笑顔で、よろしく！あなたが来てくれてうれしいと喜んでいただき、ご家族からも、助かります、というお声を頂戴しています」



►TOPICS <ボランティア演芸会>

11月、上方落語家 桂まめだ師匠が来苑。
落語、南京玉すだれ、皿回しなどを楽しみました。

2019年11月20日、桂まめだ師匠による落語、南京玉すだれ、皿回しなどの演芸を楽しみました。

師匠は、サラリーマン生活を経て桂文福に入門。「奈良町ひより寄席」「まほろば寄席」「ゆうゆう亭」などで活躍中です。また、「全日本おむつ団」のメンバーとして全国をボランティア訪問されています。

当日は、通所者と入所者の総勢50名の方が参加。久留米弁を交えた落語や身振り手振りで大笑いして、心から楽しんでおられました。



利用したいと思ったら、早目の計画を

「初めての方にも安心していただけるよう、細かな声かけを心がけています」と東野さん。利用には、ケアマネージャーとの事前打ち合わせが必要。夏休みなどの期間はいつもより長めに利用する方もおられるので、思い立ったときに気軽に使えるサービスではない点を踏まえて、早目に計画を立てることが大事です。

「慣れない場所で、知らない人と過ごすのは、誰でも不安なものです。ご本人とご家族がお互いに納得してご利用いただけるよう、私たちも丁寧に対応していきたいと思います」

- 定員8名(個室2室・2人部屋1室・4人部屋1室を備えています)
- ご自宅への送迎をいたします

詳細はお問い合わせください



►ツジ胃腸内科医院 医療機器紹介シリーズ 第10回

「下部消化管内視鏡検査」を受けましょう。
最新型の極細径スコープを導入しました。直徑6.8mmです。

どんな検査？

大腸や小腸の下部消化管の検査です。内視鏡(スコープ)を肛門から挿入して、大腸(結腸、直腸)の中を直接観察し、ポリープや癌が発生していないか、炎症などを診断します。

前日は消化の良い食事を摂っていただき、寝る前に下剤の服用を行っていただきます。



浣腸チューブと同じ位の太さの内視鏡スコープです！



特長は？

先端部径が直徑6.8mmと極めて細くて柔らかいスコープですので、術後の癒着がほとんどなく、小柄な女性・高齢の方など、できるだけ苦痛が少ない状態で検査を受けることができます。

ポリープなどの病変を見つかったときは、そのまま切除や組織の採取をして、詳しい検査に回せるメリットがあります。(但し、10mm以下のポリープに限ります)

検査時間 通常20分程度です(但し、前処置や検査後の休息に時間を使うため、検査日は終日予定を空けておくことが望ましいです)

検査費用 大腸検査のみ、3割負担で約1万円。ポリープ切除の場合、3割負担で約2万円。

グループホームこすもす

今日は楽しい雛まつり。手作りの雛人形で、すまし顔。笑って笑って！
甘酒も少しだけいただきました。

